

広報

JAあおふなと

vol.649

JAN.2022

1



特集

- ① 第46回 JA岩手県大会
- ② JA県下統一紙面
農業とSDGsでつなぐ豊かな未来



年頭のごあいさつ



地域から必要とされる
JAであり続けるために
～不断の自己改革の実践を支える経営基盤強化～

[代表理事組合長] 猪股 岩夫

新年あけましておめでとつございませう。

組合員・地域の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。旧年中は、新体制でのスタートとなりましたJA運営でありましたが、深いご理解とご支援ご協力をいただき厚く御礼を申し上げます。

昨年を顧みますと、一昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、経済の停滞のみならず我々の生活様式も大きく変貌致しました。昨年終盤には大きな感染拡大はなく、少しずつ経済も回り始めてまいりましたが、農畜産物の消費の低迷、なかでも米の概算金においては十数年来の低水準となった前年より更に引き下げられ、今後の作付意欲の減退が懸念されます。また、大船渡市農業まつりをはじめ各種イベントも中止となり、組合員・利用者の方々との、農業・JAに対するご理解をいただく機会を失ったことは非常に残念な結果となり、JA事業経営全般にわたっても大きな影響を及ぼしました。

そうしたなか、管内の安全・安心な野菜を安定的に提供するために地元大型店舗と提携し夏秋野菜販売促進会を初開催したほか、旧

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

代表理事組合長	猪股 岩夫
代表理事専務	志田 寿
常務理事	柏崎 明彦
常務理事	大澤 勇希
理事	鈴木 健悦
理事	大和田 浩志
理事	新沼 賢太郎
理事	平山 勉
理事	新沼 良治
理事	千葉 修幸
理事	西野 郁夫
理事	戸羽 正光
理事	金野 孝
理事	佐々木 利明
理事	石川 正悦
理事	横澤 一郎
理事	及川 久美子
理事	多田 まり子
代表監事	佐藤 執
常勤監事	互野 孝

本店跡地を活用し葬祭会館ごくよう大船渡会館を建設、さらに地域の皆様の利便性向上のため全農東北エネルギー(株)に事業移管したJASSPORT大船渡もオープンするなど、JASSPORT大船渡もオープンするなどの対応を行ってまいりました。さらに米価下落の支援として出荷数量に応じた助成金や次期作付の水稲苗等の助成についても各行政と協議・連携し進めているところであります。

さて、農業・農協を取り巻く環境はここ数年で急速に変化しております。特にも人口減少による少子高齢化、担い手不足による農業者の減少や耕作放棄地の増加などの農業生産基盤の脆弱化、異常気象が及ぼす農作物被害の多発、また様々な国際貿易交渉など多くの課題が表面化しております。また、マイナス金利政策の長期化による信用・共済事業収益の減少は当JAの経営基盤に深刻な影響を与えております。

そうした状況下、「組合員とともに活力ある“いわて農業・地域共生”の未来を創る」をメインテーマに第46回JA岩手県大会が開催され、次期三か年のJAいわてグループの目指す姿が確認されました。当JAにおいても次期中期三か年計画の策定に向け、信用・共済

事業依存からの脱却、持続可能な経営基盤の確立に向け、現在、経営検討プロジェクトを立ち上げ、営農経済事業改革をはじめとした、事業全体の見直し・再構築を検討・協議しております。

明けた本年は、中期三か年計画の初年度として、JAグループの目指す姿「持続可能な岩手農業の確立」「より豊かで暮らしやすい地域共生社会の確立」「食と農を基軸として地域に根差した協同組合の確立と役割発揮」を基本に更なる自己改革の実践に取り組んでまいります。

JAは、農に生きる人々の組織であり、その地域に暮らし、農を支えてくださる方々の組織でもあります。ともに同じ方向を見つめ、寄り添い「JAがあつてよかった」「地域になくてはならない」と言われる組織にすべく、今後も役職員が一丸となって取り組んで参りますので組合員皆様の尚一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとって素晴らしい一年でありますように、ご健勝・ご多幸をご祈念申し上げます、年頭のあいさつと致します。

伊藤 毅	伊藤 敏	松田 秀樹	千葉 雅次	及川 久美子	村上 勝義	白川 周一	新沼 時雄	熊谷 憲志	松田 秀樹	中山 進	細谷 知成	千葉 文洋	平野 光輝	鈴木 力男	千葉 拓江	佐藤 周治	佐々木 智嘉	館脇 一人	藤井 洋治	村上 秀夫	横石 善則	外 職員一同
監 事	監 事	監 事	監 事	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長	部長
稲作受託協議会	青年部	女性部	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事	監 事
玉ねぎ生産部会	きゅうり生産部会	トマト生産部会	ピーマン生産部会	米崎りんご生産組合	小枝柿生産部会	花き部会	缶桃生産部会	乾椎茸生産部会	生椎茸部会	大船渡市菌床椎茸生産組合	ズッキーニ研究会	酪農部会	気仙地方和牛改良組合									



来年度に向けての準備 ～各種説明会・相談会～



「銀河のしずく」作付け経営体説明会の様子

11月24日、JAおおふなとは「銀河のしずく」作付け経営体説明会を開催し、生産者や関係者を含めて約30人が参加しました。

説明会では、生育特性や栽培のポイントのほか、令和4年産銀河のしずくの取り組みや作付け経営体登録についての説明が行われ、参加者から来年度の作付けに向けて多くの質問が飛び交い、熱心に説明を聞く様子が見られました。

11月30日、JAおおふなとは夏秋野菜栽培相談会を開催し、関係者を含めて12人が参加しました。

相談会では、栽培についてより詳しい説明を聞くことが出来るように、地域ごとに席を分けて行われ、各種栽培品目についての生産動向や栽培についての説明を受けました。



夏秋野菜栽培相談会の様子



令和4年度水稻施肥設計説明会の様子

12月16日、JAおおふなとは令和4年度水稻施肥設計説明会を管内4カ所で開催し、このうち日頃市地区公民館で行われた説明会には20人が参加しました。

説明会では、令和3年産水稻の生育経過や収量・品質について生育診断の結果と共に振り返り、大船渡農業改良普及センター職員から令和4年産米についての施肥や防除基準について説明を受けました。



JAおおふなと女性部の12月の活動

～大船渡支部 花の寄せ植え・

簡単料理講習会開催～

12月5日、JAおおふなと女性部大船渡支部は末崎町にある村上園芸ハウスにて花の寄せ植えと簡単料理講習会を開き、11人が参加しました。

花の寄せ植えでは、JAおおふなと助け合い組織「虹の会」会員である村上ヨシ子さんが講師を務め、花苗の根の始末の仕方など指導しました。また、簡単料理講習会では、家の光2019年9月本紙に掲載されているレシピを参考にして、被災時でも作れる温かくて美味しい料理を作りました。



寄せ植えを作成中



完成した料理4品

～気仙地区に伝わる料理を作ろう～



調理中の様子



完成した料理3品

12月15日、JAおおふなと女性部は猪川町にある上富岡公民館にて気仙地区でよく食べられている料理を作り、10人が参加しました。この活動は、JA全国女性組織協議会の「母から子へ、伝えたいわが家の味、地域の味！！」運動によるもので、今回は、どんこ汁を含めた3品の料理を作りました。



地域の方々に今年一年の感謝を込めて ～支店イベントの開催～

三陸支店



大船渡支店

大船渡支店、猪川支店、三陸支店、高田支店は12月、各所において農家応援や地域への還元を目的に支店イベントを開催しました。青年部や地元農家が出店したイベントもあり、多くの来場者で賑わいを見せました。

猪川支店



広報 JAおおふなと

2022.1
Vol.649

● 年頭のご挨拶	P2-P3
● タウントピックス ● もくじ	P4-P5
● 第46回JA岩手県大会	P6-P7
● 県下統一紙面	P8-P11
● INFORMATION	P12
● 大船渡市役所からのお知らせ	P13
● 営農部からのお知らせ	P14-P15
● あなたもチャレンジ!家庭菜園	P16
● シェフ永井のおすすめ	P17
● 読者の掲示板 ● 頭の体操クロスワード ● 理事会報告	P18
● 今月の表紙 ● JAの家庭雑誌のご紹介	P19
● 金融移動店舗車運行スケジュール ● あとがき	P20



市民農園で栽培したさつまいもを使用 ～JAおおふなと青年部による焼き芋販売会～

JAおおふなと青年部は、10月に収穫したさつまいも「紅はるか」を、12月15日に開催した猪川支店でのイベントにて焼き芋として販売しました。

販売された紅はるかは、糖度が高く、加熱するとしっとりとした食感となり、多くのお客様にお買い求めいただきました。



焼き芋

紅はるかを焼いている様子

「組合員とともに活力ある
「いわて農業・地域共生」の未来を創る」



新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大船渡地区と陸前高田・住田地区の2会場にてWeb配信での同時視聴が行われました。

12月3日、第46回JA岩手県大会が盛岡市の都南文化会館キャラホールと各地をオンラインで結び開催され、県内7JAの組合員や役員が参加し、当JAからは役員や生産組織の代表ら15人が参加しました。

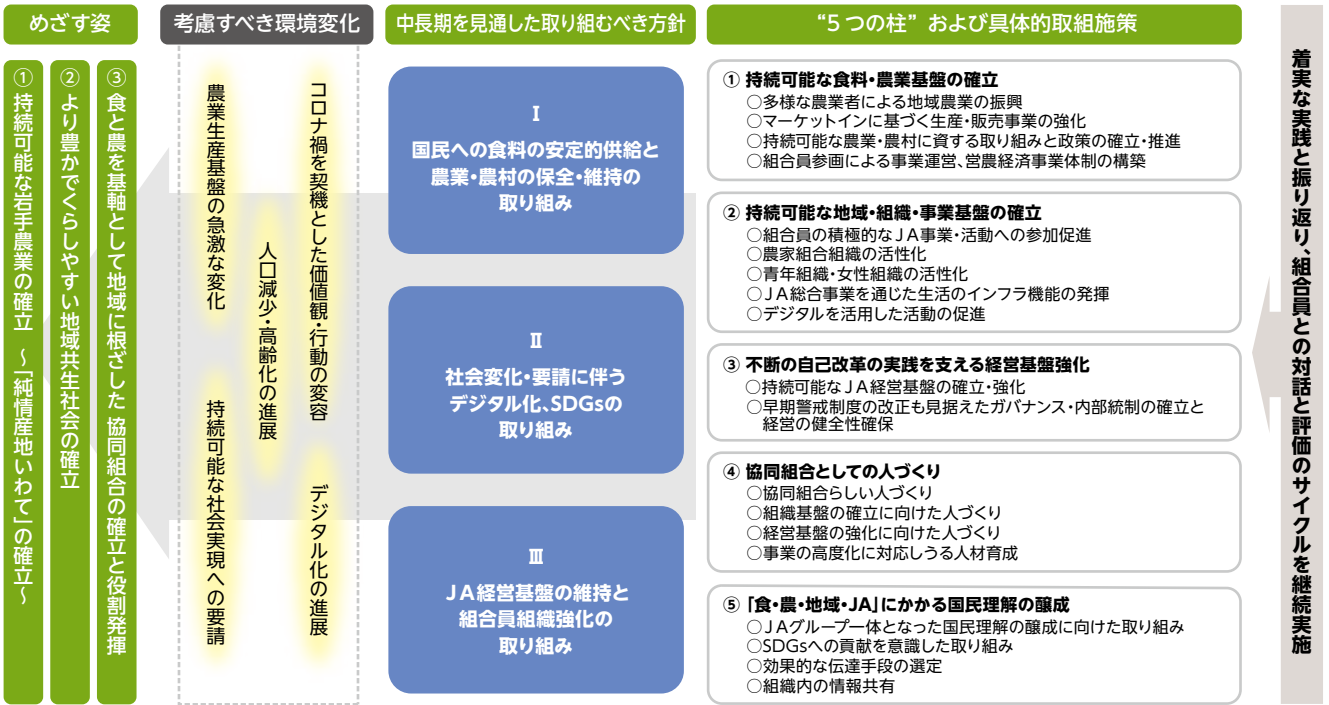
今大会は、「組合員とともに活力ある『いわて農業・地域共生』の未来を創る」をテーマに、従来の自己改革3つの目標（①農家組合員の所得増大と農業生産の拡大②地域の活性化③協同の強化）の取り組みを継続しつつ、現状の農業、地域社会・JAをめぐる情勢や課題を踏まえ、10年後を見通したJAいわてグループが共通かつ優先的に取り組むべき方針を設定しました。

主催者を代表し、JA岩手県中央会小野寺敬作会長は「昨年から続いている新型コロナウイルス感染症の影響は様々な分野に暗い影を落とし、農業分野においても深刻な事態が生じている。今大会議案のテーマを「組合とともに」として劇的に変化する新時代に対応し、いわて農業・地域を次世代にしっかりと引き継いでいくため、国民の食料の安定的供給と農業・農村の保全・維持、デジタル化やSDGsへの取り組み、JA経営基盤の維持と組合員組織の強化に組織を挙げて取り組んでいく」と挨拶しました。

大会議案が承認された後には、当組合の猪股岩夫組合長が「がんばろう三唱」を行い、JAいわてグループが一丸となって地域農業に貢献していくことを誓いました。

JA岩手県大会とは、3年ごとに開催されるもので、組合員意識の高揚を図るとともに、JAいわてグループの意思を結集し、次期3か年の取り組みを決めるもので、これを内外に表明するものです。JAおおふなとは、この決議をもとに、3か年計画、事業計画を具体的に策定し、実践してまいります。

【テーマ】組合員とともに活力ある「いわて農業・地域共生」の未来を創る



大会議案審議会等で生産部会、本店運営委員等の方々から寄せられた主なご意見

① 持続可能な食料・農業基盤の確立

Q 「農業従事者の高齢化に伴い後継者不足が課題となっているが、後継者の育成・指導に力を入れてほしい」

A 後継者不足は大きな課題と認識しており、JA・中央会・連合会は今後も継続して育成・指導に取り組みます。

Q 「関東圏のハローワーク等への情報提供を行い、好条件でインター希望者を受け入れる取り組みをしようか」

A 今のところ、具体的な取り組みはありませんが、岩手県が事務局となり、「特定地域づくり事業協同組合」について検討を進めるところです。なお、インターについては、低所得、雇用の確保、生活インフラ整備の遅れなど、普及上のさまざまな課題があります。

Q 「獣医が足りない状況への対応が必要」

A 令和4年度農業・農村関連施策の一つとして、獣医師不足対応や休日診療体制の整備について中央会が主体となり県に要請しています。

② 持続可能な地域・組織・事業基盤の確立

Q 「日本型直接支払(中山間・多面的機能等)や地域の耕作放棄地、遊休地の活用など、行政・自治会と連携しながら地域の農業関係はすべて農家組合で担うことで活性化を図ることが望ましい」

A 農家組合は、JAの基礎組織であり地域の中核的組織であるため、地域の行政・他団体と連携を図ることは不可欠と考えます。また、活性化の取り組みについてはJAの支援も欠かせないと考えます。

⑤ 「食・農・地域・JA」にかかる国民理解の醸成

Q 「地産地消・県産県消に力注いでいくことは当然だが、他県との交流を積極的に進め、意見交換を行っていくべき」

A 本県でも、農畜産物を通じた他県JAとの交流を進めているJAがあるように、各JAが組合員と対話・協議を進め、他県JA等との交流等積極的に取り組むことは重要であると思います。JAいわてグループとしては、全農が主体となって、県産農畜産物の販売促進に取り組みます。



4 質の高い教育を
みんなに



4 質の高い教育を
みんなに



4 質の高い教育を
みんなに

農業とSDGsで つなぐ豊かな未来



SDGsは、すべての人間が将来にわたって豊かに安心して暮らすための取り組みです。

農業は食料を生産するだけでなく、環境保全や地域社会への貢献などSDGsの活動にも深く関わっています。

今回の特集では、豊かな未来を創るために取り組む農業者や団体を紹介します。

持続可能な開発目標「SDGs」

持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。SDGsは世界全体で取り組む普遍的なものであり、JAグループとしても積極的に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標





12 つくる責任
つかう責任



15 緑の豊かさも
守ろう



8 働きがいも
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



4 質の高い教育を
みんなに



地域と共に紡ぐ伝統

JAおおふなと



おおふな と しりつ ひ ころいちしょうがっこう
大船渡市 大船渡市立日頃市小学校

大船渡市立日頃市小学校は、地元で盛んな米作りについての理解を深め、「食」の大切さを学ぶため、同校近くの学習田で農業体験活動を行います。昭和58年から続くこの活動は、地元の宿八幡会会員の協力のもと行われる伝統行事で、JAおおふなとの水稻苗提供により、今年度は5月に「ひとめぼれ」の苗を植え、10月には親子行事として収穫作業を行いました。

子どもたちが実際に米農家の方々から指導を受けることができるのは、お米を作る大変さ、そして生きることには欠かせない「食」の大切さを学べる貴重な体験です。農業体験活動を通して、ご飯が食卓に並ぶまでにはさまざまな手間がかかり、多くの人たちに支えられているということを改めて実感しました。

12 つくる責任
つかう責任

地域農業の未来を担う

JA新しいわて



山田町・豊間根 集落営農組織「ゆたか農産やまだ」
のうさん

山田町内の水田の耕作放棄地を借り受けて大豆の栽培管理、および地域の担い手支援に取り組んでいます。昨年の作付は26ha、目標収量は10a当たり150kgで、一部課題は残るものの、おおむね良好な結果となりました。

設立してから2年経ちますが、関係機関・団体の指導をいただきながら、作業内容や役割分担など会員同士で話し合い、着実に活動を進めています。

将来的には法人化も視野に入れており、耕作放棄地の解消や耕畜連携に向けた取り組みをさらに進めていきたいと思えます。震災後の影響や高齢化など、さまざまな問題がありますが、力を合わせ、将来にわたって農業が続けられる地域を目指します。

4 質の高い教育を
みんなに

地元園児にリンゴ栽培伝える

JAいわて中央



盛岡市・下太田 藤澤 孝一さん (73)
ふじさわ こういち

私は小学校の音楽教師を長年勤めた後10年前に就農し、そこから毎年地域の保育園の園児を招いてリンゴ収穫作業体験を行っています。祖父の代から始めて約100年になり、今年は4カ所の保育園から園児約200人を招き、日頃から一緒に作業しているリンゴ農家仲間やお手伝いの4人で子どもたちに教えました。体験では分かりやすい言葉で収穫の仕方をゆっくり説明することや、体験中にケガの無いように環境整備を心掛けています。

体験を通じて子どもたちに農業に興味を持ってもらい、農業の未来も明るくなってくれることを期待したいです。将来農業に携わるなど、直接結びつかなくても、リンゴを思い浮かべた時に木の上で赤く実っている情景や自分の手で収穫した経験が、少しでも記憶として残ってくれたら嬉しいですね。今後も体力の続く限り、活動を行ってまいります。

8 働きがいも
経済成長も

働きやすい環境作りを目指して

JAいわて花巻

農業に興味がなかった私ですが、農業を始めたくなり両親や地域の先輩方にお世話になりながら育てられ、就農して23年が経ちます。約15年前からは作業の人手が足りずに雇用を始めました。働いてくれる人を自分で声を掛けて探していましたが、令和元年にJAいわて花巻が無料職業紹介「アグリワーク」を開所したので利用しています。

我が家では通年雇用が難しいため、繁忙期の時期雇用になってしまっていますが、年齢を問わず農業で働いてみたいという意欲のある人たちを対象に雇用創出に取り組んでいます。子育て世代でも働きやすいように、土日休みや急な休みにも対応します。いろいろな作業がある中で、その人に合った適正作業を見極め、働きやすい環境作りにも取り組んでいます。

花巻市・葛 稲葉 透さん (58)
いなば とおる



11 住み続けられるまちづくりを

幼い頃の記憶に残る風景を未来につなぎ JA岩手ふるさと



奥州市・胆沢 ささきのりや 佐々木 憲也さん (37)

令和元年に就農し、現在水稲4ha・露地ピーマン10a栽培しています。農業を始めてみると、奥深さや大変さを身をもって感じ、丹精込めて栽培したというのに、自分の努力とは無関係に下がり続ける米の価格に落ち込んだこともありましたが、それでも自分が育てたお米や野菜が食卓に届き、おいしいと喜んでもらえることに幸せや手応えを感じています。

私が生活する地区では、水田地帯の中にエグネ(屋敷林)で囲まれた民家が点在する「散居集落」といわれる景観が広がります。日本の原風景といわれる美しい田園風景を丁寧に農地管理・維持する農業を実践していくことで、幼い頃から記憶に残るこの風景を未来の子どもたちに残していきたいです。

15 陸の豊かさも守ろう

地域に根付く農業とブランドを未来につなぐ

JA江刺

平成29年に就農し、水稲の栽培と牛の飼養に取り組んでいます。地域では稲わら・もみ殻を家畜の餌や敷料にするといった循環を基本とする「江刺型農業」や、「江刺金札米」をはじめとする農畜産物ブランドが当たり前のものとして根付いています。ずっと昔からこの土地で農業に向き合い、ブランドを築き、次の世代につなぎ続けてきた先人たちのおかげで今があることを思うと、感謝と誇りを感じます。

私の家族は、農業や地域に向き合いながら、私を育ててくれました。私も安全・安心でおいしい農畜産物を未来につないでいきたいですし、農業を仕事のひとつとして知ってもらい、好きになってもらえるような情報発信にも取り組んでいきたいです。

奥州市・江刺 おいかわ たかし 及川 貴士さん (31)



4 質の高い教育をみんなに

将来の農業の担い手に期待

JAいわて平泉



いちのせき し りつざくらまちゅうがっこう
一関市 一関市立桜町中学校

一関市立桜町中学校では、令和2年度に岩手県フラッグシップ米「金色の風」の栽培に携わり、達増拓也知事との田植えや稲刈りを行った他、バケツ稲に初めて取り組みました。今年度は、さらなる取り組みを目指し「JAいわて平泉×桜町中学校アグリ・タッグ・プロジェクト」として通年での農業体験学習における指導やサポートをJAが行い、次世代を担う生徒たちの健全育成支援に取り組んでいます。2年生104人は、一関地方の農業について学んだ他、圃場の石拾いや田植え、リンゴ農家での管理作業や収穫作業を行いました。技術科の時間では「金色の風」のバケツ稲にも取り組みました。

体験学習を通じて食と農の関わりや地域農業に理解を深めていきたいです。



経済部・介護支援センターからのお知らせ

ふれあいルームのご案内

毎週火曜日に、金融移動店舗車「ふれ愛・きずな号」の来所に合わせて、お茶を飲みながらゆっくりお話しできる場所を設けています。1・2月は下記日程の通り実施する予定ですのでお知らせいたします。

日にち	時間	内容	場所
1月18日(火)	13時30分～15時	器具を使った全身体操	旧J A日頃市支店
25日(火)	13時～15時	血圧測定・介護相談・健康相談等	
2月 1日(火)			
8日(火)			
15日(火)	13時30分～15時	体を温める体操	
22日(火)	13時～15時	血圧測定・介護相談・健康相談等	
25日(金)			

※新型コロナウイルス感染症の状況により、休止する場合があります。

お問合せ先 経済部・介護支援センター ☎ 26-1231 (担当：多田・川原・金野)



経済部からのお知らせ

令和4年度春肥料価格高騰に対する支援について

令和3年12月まで取りまとめを行いました春肥料の予約注文につきまして、肥料原料の国際市況が大幅に上昇したことを受け、仕入れ価格が高騰することから、当J Aの販売価格におきましても値上げの対応をしておりました。

現在、当J Aでは肥料の価格高騰に対する支援策を検討しており、具体的な支援の内容や実施の時期について、決定し次第でのお知らせを予定しております。

何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

お問合せ先 経済部 ☎ 26-4044



世界の椿館・碁石からのお知らせ

椿炭を活かしたインテリア小物作り教室開催のご案内

大船渡ツバキ協会が主催する椿炭を活かしたインテリア小物作り教室を、下記日程の通り開催いたします。定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早めにお申込みください。

日時：令和4年1月22日(土) 午前10時～12時

受講料：1,000円(材料費含む)

持参するもの：使い捨て手袋、エプロン

定員：15名

講師：世界の椿館・碁石 職員(井上・小松)

募集締切：令和4年1月20日(木)

新型コロナウイルス感染防止対策にマスクの着用をお願いいたします。

お問合せ先 世界の椿館・碁石 ☎29-4187

三陸・大船渡 第25回つばきまつり

プレイベントのご案内

世界の椿館・基石の、世界13カ国600種の
色とりどりの椿が開花を迎える時期となりました。
開花に先立ち、「プレイベント」を開催いたします。

日時

令和4年 1月16日(日)
午前9時～午後1時(閉館は5時)

椿グッズを身に付けてこられた方は
世界の椿館と市立博物館の
入館料無料

会場

世界の椿館・基石
(大船渡市末崎町字大浜280-1)

料金

一般/500円 小中学生/300円 幼児/無料
団体(20人以上)/個人料金の50円引き
博物館との共通券/600円(高校生以上)

イベント
内容

- ・館内出店(飲食・菓子・椿グッズ)
- ・つばきクレープ販売
- ・おおふなトン出迎え(10時頃予定)
- ・大船渡つばき娘出迎え
- ・おおふなトンを探せ(中学生以下)
- ・写真映えスポット設置
- ・館内椿さがしクイズラリー
- ・人気椿の投票・紹介
- ・全国椿サミット
大船渡大会PRイベント
- ・椿苗・椿グッズ販売(常設)
- ・椿茶をねり込んだ生地を使ったピザ販売
(ひみつきちんぬーば号)

有料
イベント

- ◎ミニ盆栽作り(大船渡東高校)
- ◎椿油搾油・椿ネイル
(ラグジュアリーネイル)
- ◎子供貸衣裳館内散歩
(イワテブライダルセンター)

※新型コロナウイルス感染症拡大等の状況を受け、催事内容や期間が変更・中止になる場合がありますのでご了承ください。
※感染症予防のため、来場の際はマスク着用の上、手指消毒のご協力をお願いいたします。
※体調不良の方、体温が37.5℃以上の方は入館をお断りさせていただきます。

主催:つばきまつり実行委員会事務局
(事務局=大船渡市役所農林課 ☎27-3111 内線347・348)

つばきまつりは
令和4年2月5日(土)
から始まります。
皆様のご来場を
お待ちしております
おります!!!

令和3年産 水稲生育経過と収量・品質(気仙地方)

■ 水稲の生育状況

(1) 育苗期間

播種盛期は4月12日でほぼ平年より2日程早まりました。

平均気温は概ね期間を通じて平年並～高く経過し、日照時間は平年並となり、苗の草丈は平年並～やや低くなりました。

(2) 移植期

移植盛期は5月11日で、平年並でした。平均気温は平年より高く経過し、降水量は概ね期間を通じて平年並み～少なく経過したため、活着後は良好であり、その後の分けつの発生は旺盛となりました。

(3) 出穂期

出穂盛期は7月29日頃あり、平年より6日程早まりました。7月～8月上旬にかけて、平均気温は平年より高く経過したため、生育ステージは早まりました。

(4) 成熟期

成熟期は9月10日頃であり、平年より8日程度早まりました。8月下旬の平均気温は、高温で経過したため、籾の登熟は平年より早まりました。

(5) 収穫期

収穫期は9月22日～9月30日頃であり、平年より7日程早まりました。

■ いもち病、斑点米カメムシ類等、病害虫の発生状況

① 葉いもち

葉いもちの発生は概ね平年並でした。

② 穂いもち

穂いもちの発生は平年よりやや多く、特に中山間地で被害が多く見られました。

③ 紋枯病

紋枯病は平年よりやや発生が多くなりました。例年発生が見られる圃場では、上位葉で病斑が確認され、一部穂枯れに至る圃場も散見されました。

④ ごま葉枯病

8月下旬頃から復旧農地を中心に発生が確認されました。

⑤ 斑点米カメムシ類

斑点米カメムシ類は、6月～8月の平均気温が高温で経過したため、発生量は平年より多くなりました。

令和3年産 米集荷検査状況 (銘柄別等級)

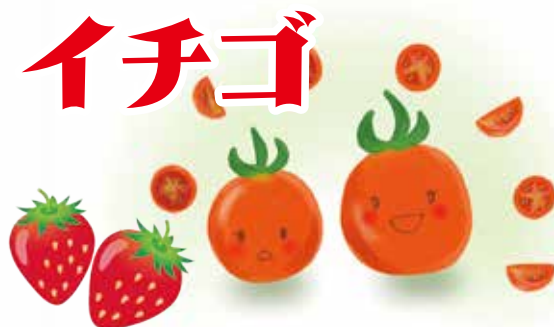
*前年度出荷数は
18,821袋

品種名	令和3年産米 検査数 (袋)				
	1等	2等	3等	規格外	合計
ひとめぼれ	7,501	243	4	0	7,748
あきたこまち	70	25	0	0	95
銀河のしずく	1,251	0	0	0	1,251
たかたのゆめ	8,762	245	63	0	9,070
ササニシキ	116	0	0	0	116
結の香	0	77	43	0	120
もち米	119	0	0	0	119
その他	0	0	0	0	0
合計	17,819	590	110	0	18,519
大船渡市管内	2,617	40	0	0	2,657
陸前高田市管内	13,219	295	63	0	13,577
住田町管内	1,983	255	47	0	2,285

落等原因	2等	3等	規格外	合計
青未熟粒	112	15	0	127
充実度	0	0	0	0
心白粒	0	0	0	0
腹白未熟粒	0	0	0	0
部分カメムシ	476	95	0	571
もち玄米混入	2	0	0	2
胴割米	0	0	0	0

フルーツマト・イチゴ

支店店頭販売のご案内



大人気のフルーツマトの支店販売を再開いたします。
下記日程で開催いたしますので、どうぞご来店ください。

開催日時・場所：

日にち	販売支店	時間
1月14日(金)	猪川支店	午前9時～午後13時 商品がなくなり次第 終了いたします
21日(金)	大船渡支店	
24日(月)	高田支店	
28日(金)	猪川支店	
2月4日(金)	大船渡支店	
10日(木)	猪川支店	

※収穫状況等により、急遽、変更・中止となる場合があります。

お問合せ先 営農部・農産園芸課 ☎ 22-7520

税込み/単位:頭、円、kg

市場名	性別	頭数	平均価格	最高価格	平均体重
県南	雌	237	728,812	947,100	288
	去	314	786,978	1,367,300	319
	計	551	762,217		306
大船渡	雌	2	801,350	886,600	299
	去	3	699,233	734,800	328
	計	5	740,080		316
高田	雌	1	830,500	830,500	299
	去	3	757,533	781,000	297
	計	4	775,775		297
住田	雌	2	751,300	755,700	307
	去	6	754,600	796,400	303
	計	8	753,775		304



お問合せ先 営農部・畜産課 ☎ 22-7520

あなたもチャレンジ!

家庭園 家菜

ニラ 長い期間収穫を楽しむ

園芸研究家 ● 成松次郎

春（3、4月）に種まきし、育苗して、6、7月に植え付け、翌年の春〜秋に収穫します。乾燥する場所以外はどんな土地にも育ち、半日陰でも大丈夫です。「品種」「ミラクルグリーンベルト」（武蔵野種苗園）は鮮緑色で葉幅が広く、肉質は柔らかい品種。「タフボーイ」（八江農芸）は耐寒・耐暑性があり、刈り取り後の再生力の高い品種です。「育苗」1平方m当たり化成肥料（NPK各成分10%）100gと堆肥1kgを施し、土とよく混ぜておきます。幅70cm程度の苗床を作り、条間15cm、1cm間隔にすじまきします（図1）。発芽後、密生した所を間引き、草丈25cm程度まで育てます。「畑の準備」植え付け2週間

前に1平方m当たり苦土石灰100gを全面にまいて、よく耕しておきます。植え付け溝は畝幅60〜70cmとし、深さ20cm、幅15cmに掘り下げます。元肥は植え溝1m当たり化成肥料50g程度、堆肥1kgを施し、土を掛けておきます（図2）。

「植え付け」苗は根を傷めずに掘り取り、株間20〜25cm間隔で1カ所3、4本をまとめて植え付けます（図3）。

「追肥・中耕・とう摘み」植え付けの年は9、10月に月1回追肥をします。1回の追肥量は畝1m当たり化成肥料30g程度とし、この際に中耕を行います（図4）。2年目以降は春先と、収穫後に同量を与えます。なお、植え付けの2年目以降は夏にな

ると、とう立ちするため早めに蕾（つぼみ）を摘み取ります。「病害虫防除」新芽に付きやすいアブラムシには「粘着くん液剤」「ベニカ水溶剤」などの登録農薬で防除します。

「収穫」翌年4月から10月にかけて収穫できます。草丈35cm程度に伸びた頃、地上5cm程度の部分で刈り取り収穫をします（図5）。1年に3、4回収穫できます。

「株の更新」3、4年は同じ畑で栽培できますが、密生し葉幅が狭くなってきたら、春に株を更新します。株を掘り取り、分割して3芽ずつまとめて植え直します（図6）。

Point

図1 育苗

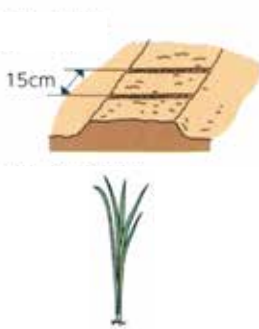


図2 畑の準備

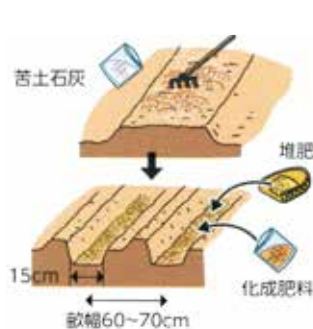


図3 植え付け

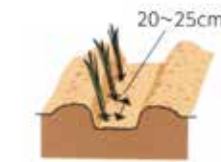


図4 追肥

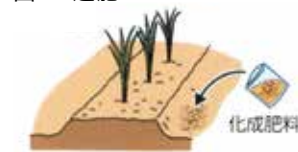


図5 収穫

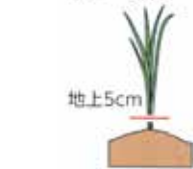


図6 株の更新



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



シェフ永井のおすすめ

永井智一（ながいともかず）
茨城県笠間市にある
「天晴（旧キッチン博人）」
オーナーシェフ



「ミツバとパルメザン
チーズのオムレツ」

作り方

- (1) 直径18cm程度のテフロン加工のフライパンにオリーブ油を入れ熱する。
- (2) ボウルにAの材料を全て入れ混ぜ合わせ、弱火にしたフライパンに流し入れる。ふたをし、弱火のまま7、8分加熱する。途中でふたを取り固まり具合を見る。
- (3) 上まで固まってきたらふたを外し皿をかぶせ、ひっくり返して上下を入れ替えてフライパンに戻す。ふたをして2、3分置く。
- (4) 8等分にカットして皿に取り、出来上がり。

材料(4人分)

卵	6個
ミツバ(根が付いているものは落とし、ざく切りにしておく)	1把
パルメザンチーズ	15g
生クリーム	40g
塩	1g
こしょう	適宜
オリーブ油	大さじ1

「トマトとミツバの
炊き込みご飯」



材料(4人分)

米	2合
かつおだし	400ml
塩	適宜
ミツバ(根が付いているものは落とし、ゆでておく)	1把
トマト	中2個

作り方

- (1) 米をとぎ、ざるにあげて20分置く。
 - (2) 炊飯器にかつおだしと塩を入れ、(1)の米を入れ20分浸す。
 - (3) トマトを湯むきしてさいの目に切り、炊飯器に入れてさっと混ぜ、炊飯器のスイッチを入れる。
 - (4) 炊き上がったご飯にざく切りにしたミツバを混ぜ合わせ出来上がり。
- (根ミツバを使用した場合は、残った根できんぴらを作り炊き込みご飯に添えるのがお勧め)

読者の掲示板

読者の皆様からお寄せいただいた
お便りをご紹介します。

タウントピックスには、健康づくりや
趣味を楽しむ、物作りを楽しむの方々の
活動が掲載されていて、無趣味な
私も何かしたいなあと思案中です。
(猪川町)

他町のJA女性部の活動素晴らしいです。
益々のご活躍祈念申し上げます。
(高田町)

公務員を卒業したら、何か植物を
植えてみたいと思っています。母み
たいに花とか植木を育ててみたい。
(大船渡町)

毎月の広報JAおおふなを楽し
みにしています。特にあなたもチャ
レンジ! 家庭菜園は興味深いコー
ナーです。それとクロスワードは大
好きで、毎月お茶っこ飲みながら
挑戦しております。(三陸町)

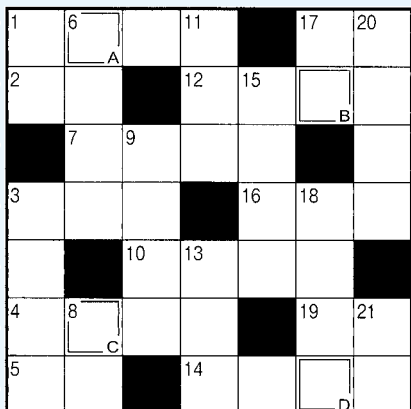
我が家では農産物は全て国産品を購
入しています。なんといっても安心感
や鮮度、品質が違います。そして何
よりも気持ちを込めて作ってくださ
るからです。これからも良いものを作り
続けられるようJAさんに期待します。
(宮城県名取市)

新米と干し柿を遠くにいる親戚に送
りました。干し柿は甘くておいしいと
喜ばれました。(横田町)

頭の 体操

クロスワード

二重マスの文字をA～Dの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?



ヨコのカギ

01. 節分の日に丸かじりする地方もあります
02. 歯がある履き物
03. 世界遺産には文化遺産や——遺産があります
04. ほっそりした指の例えに使われる魚
05. 酸っぱいものを見ると湧きます
07. 特定のヤギの毛を使った高級な毛織物
10. 受験生が勝ち取りたいもの
12. 江戸幕府の旗本、御家人の総称
14. ——頭をたたいてみれば文明開化の音がする
16. 酒のお供です
17. 年齢を尋ねられたので——を読んで答え
ちゃった
19. 愛を英語でいうと

タテのカギ

01. カスが頭のでっぺんに結います
03. ベッドルームともいいます
06. 南へと吹き抜けていきます
08. 父はロバ、母はウマ
09. 青→黄→赤と変わるものをよく見掛けます
11. 宍道湖の名産である二枚貝
13. 水瓶座と牡羊座の間
15. 訴えや申請などが退けられること
17. ——かまぼこ、——団子、——笛
18. 鉄道のレールの下に並べます
20. テレビ——の録画を予約した
21. 魚へんに師と書く出世魚

正解者の中から抽選で6名様に景品プレゼント

応募は郵便はがきに答え、住所、氏名、年齢、職業、JA広報に對
するご意見・ご感想を記入し下記の住所までお送りください。

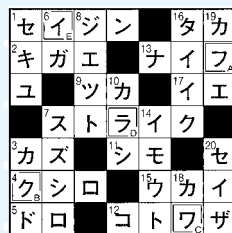
〒022-8507 大船渡市大船渡町字茶屋前 167-4

JAおおふなと総務部企画課広報編集係

【応募締切】令和4年1月24日(月)必着

※お客様にご提供いただく個人情報には抽選及び景品の発送にのみ利用
するものとし、目的以外の使用はいたしません。

前回の解答「フクフライ」



12月号クイズ当選者

- | | | | | | |
|---|---|----|---|----|--------|
| 高 | 澤 | 辰 | 男 | さん | (高田町) |
| 近 | 江 | ミヨ | 子 | さん | (小友町) |
| 千 | 葉 | 育 | 子 | さん | (立根町) |
| 紺 | 野 | ハツ | ミ | さん | (住田町) |
| 中 | 嶋 | 妃 | 那 | さん | (三陸町) |
| 佐 | 藤 | アサ | 子 | さん | (日頃市町) |



理事会報告
第10回 理事会次第
開催日 令和3年12月24日(金)
決議事項
第1号議案
令和2年度米本精算にかかる
米穀共同計算について
第2号議案
令和3年度上半期監事監査実施
結果に対する回答書について

今月の表紙



撮影時の様子



表紙の写真

紺野 翔太さん・夕貴さんのお子さん

紺野 莉子ちゃん(2歳)

家での過ごし方

おもちゃの台所セットで「おままごと」をして遊んでいます。

好きなキャラクターはアンパンマンで、よくアニメを見ているそうです。

お子さんへ一言

明るく元気に育ってほしいです。

今回は自宅の前でパシャリ！！



表紙のKIDS&BABY大募集!!

お子様、お孫さんを表紙に載せてみたいという方は、
JAおおふなと企画課広報編集係 もしくは **最寄りの支店窓口**
 までご連絡をお願いします。日程調整の上、撮影に伺います。



JAの家庭雑誌2月号のご紹介

家の光
629円
(税込)



特集①
おうちで作る
絶品から揚げ

特集②
とろけるお菓子

フリー企画 意味が分かったカイカン！
54字の物語〈農業編〉

地上
618円
(税込)



特集
デジタル化は農業を変えるのか？
農業DX徹底解剖

※お申し込みはお近くのJA各支店窓口または経済部(☎26-4044)までお問合せください。
 ※年間購読も受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

ちゃぐりん
492円
(税込)



内容
ちゃぐりん あぐりスクール&
ラクチン! みそづくり



葬儀のご用命は安心のJA葬祭へ

故人と遺族の想いに寄り添い、心を尽くした信頼のサービスをご提供します。

～「いしずえ」会員募集中～

事前見積もりや葬儀に関するご相談も随時承っております。お気軽にご連絡ください。



JA葬祭センターごくよう 大船渡会館
☎ 0192-27-5940
大船渡市盛町字下館下7-16



JA葬祭センターごくよう 高田会館
☎ 0192-54-5940
陸前高田市竹駒町字滝の里149



“ふれ愛・きずな号” 運行スケジュール

下記のとおり金融移動店舗車を運行いたしますので、ご利用を賜りますようお願い申し上げます。

曜日	地域	運行場所	運行日		時間
			1月	2月	
火	有住地区	旧JA有住支店前	18日・25日	1日・8日・15日・22日	9時～11時
	日頃市地区	旧JA日頃市支店前	18日・25日	1日・8日・15日・22日	13時～15時
水	広田地区	広田地区コミュニティセンター	12日・19日・26日	2日・9日・16日	9時～11時
	末崎地区	旧JA末崎支店前	12日・19日・26日	2日・9日・16日	13時～15時
木	吉浜地区	吉浜地域振興出張所前	13日・20日・27日	3日・10日・17日・24日	9時～11時
	竹駒地区	西部農業センター	13日・20日・27日	3日・10日・17日・24日	13時～15時
金	綾里地区	旧JA綾里支店前	14日・21日・28日	4日・18日・25日	9時～11時
	赤崎地区	旧JA赤崎支店前	14日・21日・28日	4日・18日・25日	13時～15時

取扱業務 ①貯金の入出金(現金払い戻し限度額30万円まで) ②定期貯金記帳・繰越・定期積金の掛込等 ③振込(午後2時受付分まで) ④共済掛金、購買未収金、県税・市税(町税)・水道料・電話料金等の収納 ⑤年金・融資相談
 ※新型コロナウイルス感染予防のため、予告なしに運行予定の変更、または中止となる場合がございます。



～新年明けましておめでとうございます。

本年も皆様にとって良い一年となりますようにお祈りいたします。～

さて、お正月といえば餅を食べると思いますが、皆さんは何味が好きですか？私は定番の磯辺焼きが大好きです！毎年食べすぎには注意しているはずですが、餅の焼ける匂いどうしても勝てず、ここ数年惨敗しています…。皆さんも食べすぎに気を付けて、1年の良いスタートを切りましょう！！ (M)

JA各支店お問合せ先

大船渡支店 ☎ 26-4121
高田支店 ☎ 54-3290

猪川支店 ☎ 26-2138
世田米支店 ☎ 46-2155

三陸支店 ☎ 44-2131

広報JAおおふなと 令和4年1月11日発行

編集・発行

大船渡市農業協同組合・総務部企画課
〒022-8507 大船渡市大船渡町字茶屋前 167-4
☎ 0192-26-5211(代表) <https://www.jaiwate.or.jp/ofunato/>

ホームページ



Instagram



Facebook



JAおおふなとでは
様々な形で情報を
発信しています！

